



あまっこ RIGHTS 通信

No. 4
2026年 3月

だい かい い かいぎ あつ こ いけん
第5回「言うてええねん会議」で、集まった子どもたちの意見から、あまっこけんりまもりたい

あまがさきこ けんりようごいいんかい あいしょう き
(尼崎市子どものための権利擁護委員会)の5つのキャラクターの愛称が決まりました!!

サンサン

な づけた りゆう
名づけた理由

『太陽みたい』

みんなのことをポカポカ
あたためたいよ

みんなのそばに、
もふもふ、いるよ

もっふー

な づけた りゆう
名づけた理由

『雲みたいに
もふもふしてるから』

きみ には なに に み える？
君には何に見える？

おかりん

な づけた りゆう
名づけた理由

『オカリナみたい』

ぼく みず の よう に なん ても
なが なが 流せるよ
僕は水のように何でも
ながなが流せるよ

うーたん

な づけた りゆう
名づけた理由

『なんとなく』

はな の よう に みんな に
やさしくいたいな
お花のようにみんなに
やさしくいたいな

はなこ
花子

な づけた りゆう
名づけた理由

『お花やから』

こ けんりようごいいんかい いいん 子どものための権利擁護委員会 委員

いいんちよう
委員長

そが さとし
曾我 智史



ふくいんちよう
副委員長

よしいけ たかし
吉池 毅志



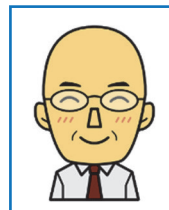
いいん
委員

ふるかわ ともこ
古川 知子



せんもんいいん
専門委員

いくた よしのり
幾田 喜憲



あまがさきこ けんりようごいいんかい
【尼崎市子どものための権利擁護委員会 (あまっこけんりまもりたい)】

■ 直接窓口： 尼崎市若王寺2-18-5 あまがさき・ひと咲きプラザ アマブラリ2階

■ メール：ama-kenriyogo@city.amagasaki.hyogo.jp

■ 電話(無料)：0120-968-622

■ 受付時間：月～土曜日(祝日を除く)10時～18時

ひとりで悩まないでね。気持ちを聞かせてください。あなたの味方になります♪



こ けんりようごいんかい こ こ けんりじょうやく はっかんもと しょうがっかん
 子どものための権利擁護委員会では、『子どもによる子どものための「子どもの権利条約」(発刊元:小学館)』と

しょうせき こ けんりじょうやく すこ しょうかい
 いう書籍から『子どもの権利条約』を少しずつ紹介しています。

しょうせき はっかんとうじ ねん がつ ちゅうがくせい ふたり おんな こ えいぶん じょうやく ふだん かわい ほんやく
 この書籍は、発刊当時(1995年7月)中学生だった2人の女の子が、英文の条約を普通の会話のように翻訳した
 もので、みなさんの心にもきつと響く内容だと思ひます。

こんごう だい じょう けいさい
 今号では第6条を掲載します。

だい じょう
第6条 いのちのこと。

1 ぼくらは、生きてていいんだ。

ほかの人に殺されていいはずがない。

くる 苦しんでなきゅいけなひとか、

いた おも 痛い思ひをしなきゅいけなひ、

なんてことは、

ぜったい 絶対ない。

2 だから、どんなときも、

ぼくらが元気に生きて、育ていけるように、

できることは全部してほしひ。



こ けんりじょうやく けんそく
 ■ 子どもの権利条約の4原則

その③『いのちのこと』【第6条】

「おってええねん！」…いま、ここに私という命
 があること、生きる権利があることを大事に!!

